

月	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
単元名・時間	<p>「みんなの宝 四万十川」(70時間)</p> <p>◆トンボ公園、屋形船「四万十の碧」、国土交通省河川管理事務所、サンリバー四万十 ●観光商工課職員、西部印刷編集者、水辺の学校講師、地域の川漁師さん</p>										
単元	「みんなの宝 四万十川」										
目標	<p>○四万十川の透明度が低下していることには、人工林の手入れ不足や耕作放棄、シカの食害、ダムの影響など様々なことが影響していることに気付く。【知識及び技能】</p> <p>○四万十川の保全に向けての取り組みについて、体験活動やインタビュー活動、クラスでの話し合い活動でまとめた内容を地域の人や観光客など多くの人に発信することができる。【思考力・判断力・表現力等】</p> <p>○四万十川に親しみ、愛着をもつことで、四万十川の抱える問題を自分ごととしてとらえ、専門家や友だちと協同して、課題の解決に向けて取り組むことができる。【学びに向かう力・人間性等】</p>										
評価規準	<p>【知識及び技能】</p> <p>○2つのグラフを読み取り、比較することで四万十川の抱える問題について考えることができる。</p> <p>○四万十川の透明度が低下していることには、自分たちの生活など様々なことが影響していることに気付くことができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <p>○四万十川での体験活動や専門家へのインタビュー活動で得た情報をもとに学習課題を設定することができる。</p> <p>○四万十川のよさや美しさを実感することができる。</p> <p>○集めた情報を思考ツール等を活用し、整理・分析することができる。</p> <p>○自分たちの体験したことや、四万十川の保全に向けての取り組みを新聞や看板等にまとめ、多くの人に発信することができる。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>○四万十川の保全に向けて、アイデアを出し合いながら自分たちにできることを考えている。</p> <p>○友達と協力して課題を解決しようとしている。</p>										
関連教科等	<p>国語「みんなで新聞をつくろう」(7月)</p> <p>社会「水はどこから」(9月) 「昔の良さを伝える町づくり」(1月)</p> <p>理科「季節と生き物」(4月) 「自然の中の水」(2月)</p>										